

# しばたの男女共同参画通信

令和4年3月 Vol.6

## ■男女共同参画とは？

男女共同参画とは、英語で“gender equality (ジェンダーの平等)”といい、「男だから」「女だから」といった、性別の違いによる偏った考えにとられることなく、一人一人が自らの能力や個性を發揮でき、人として平等に認められていることをいいます。

そして、男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」とされています。(男女共同参画社会基本法第2条)

男女共同参画社会が実現すると・・・男性も女性も意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会になり、家庭生活が充実し、職場に活気が溢れ、地域活動にも参画することによって地域コミュニティが強化されます。

## ■トピックス

### 令和3年度 男女共同参画・多様な視点からの防災対策実践講座を開催しました

令和3年11月18日(木)、NPO法人イコールネット仙台 常務理事 宗片 恵美子 氏を講師に招き、「男女共同参画・多様な視点からの防災対策実践講座～女性防災リーダー養成の視点から～」を槻木生涯学習センターにて開催しました。婦人防火クラブや防災士、自治会・町内会の方々など、33名の参加がありました。講師が東日本大震災以降行ってきた避難所や仮設住宅での支援・調査活動やNPO法人設立までの経緯等のほか、地域防災の担い手となる女性の人材育成のため本講座のような女性のための防災リーダー養成に取り組んでいるというお話をいただき、参加者の興味や関心を引き出していました。

講座終了後のアンケートでは「改めて女性の防災に関する役割を確認できた」、「地域防災のリーダーとして女性が必要不可欠なことがわかった」などの感想が寄せられ、参加者の男女共同参画・多様な視点から見た防災に対する意識や理解が深まりました。



## ■ひとりで悩まずに相談しましょう

### ●コロナ禍における女性・女の子への対応について ～生理の貧困～

町では、金銭的な理由や知識・情報不足により生理用品を手にするのが困難な女性・女の子のために、学校・役場庁舎・公共施設に、相談につなげるための相談カードとあわせて、生理用品を設置します。



みやぎ男女共同参画相談室…男女共同参画に関する様々な悩みを相談できる窓口です。  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、面接相談を中止しています。

#### ●法律相談 TEL：022-211-2570

※事前予約制 女性の弁護士が面接にて相談対応します  
毎月第4木曜日(祝日等の場合変動あり)  
午後1時から午後4時30分まで

#### ●男性相談 TEL：022-211-2557

※男性相談員対応  
毎週水曜日(祝日・休日を除く)  
正午から午後5時まで

#### ●一般相談 TEL：022-211-2570

月曜日から金曜日まで(祝日・休日・LGBT相談を除く)  
午前8時30分から午後4時45分まで

#### ●LGBT相談 TEL：022-211-2570

毎月第2・4火曜日(祝日・休日を除く)  
正午から午後4時まで

## ■知っていますか？ アンコンシャス・バイアス

### ○アンコンシャス・バイアスって何？

「アンコンシャス (unconscious) = 無意識」と「バイアス (bias) = 偏見」の二つの単語から構成されており、「無意識の偏見・思い込み」のことです。

自分自身が気付いていない、ものの見方や捉え方のゆがみ・偏りのことを指し、これまでの経験や周りの環境、日々接する情報が大きく影響しています。それらが認識や判断を自動的にを行い、何気ない発言や行動として現れます。

### ○こんな思い込みをしたり、聞いたりしたことはないですか？



これらはほんの一例で、普段の会話や生活、職場などにあふれています。  
何気ないあなたの発言や行動は、アンコンシャス・バイアスかもしれません。

### ○何が問題なの？

アンコンシャス・バイアスは、誰にでもあるものであり、あることそのものが悪いわけではありません。問題なのは、気づかないうちに「決めつけ」たり「押しつけ」たりしてしまうことです。

自分の先入観や思い込み、勝手な解釈による無意識の発言や態度が、意図せず周りの人を傷つけてしまうことがあるため注意が必要です。

### ○どうしていけばいい？

いつでも、どこでも、誰にでも起こりうることだからこそ、自分自身に「思い込み」や「決めつけ」がないか、自己認識を深めることが大切です。

日々の生活を振り返り、自分の言動・行動に思い当たることはないか、どんなことに自分は偏見を持ちやすいのかなどを認識するだけでも、日常の行動が違ってきます。

アンコンシャス・バイアスの存在を知った上で、普段は無意識にしていることでも意識的に一度立ち止まり、自分の言動や行動に潜む「思い込み」に気づくことから男女共同参画を考えてみましょう。